

指定管理者による公の施設の管理運営状況（元年度分）

施設名	老人福祉センター	所管課	福祉総務課
指定管理者名	社会福祉法人三島市社会福祉協議会	指定期間	平成30年4月1日～
利用料金制	<input type="checkbox"/> 導入 <input type="checkbox"/> 一部導入 <input checked="" type="checkbox"/> なし		令和5年3月31日

※利用料金制とは施設の利用に係る料金を指定管理者の収入として収受させる制度。「一部導入」は利用料金制を導入しているが指定管理料を支出している施設

1 施設の概要

施設所在地	三島市川原ヶ谷839-1
指定管理業務内容	老人福祉センター事業、管理運営事業ほか

2 職員の状況（平成31年4月現在）※主に指定管理業務に従事する職員数

常勤職員：	2人	非常勤職員：	6人	合計：	8人
-------	----	--------	----	-----	----

3 収支の状況（30年度決算額）

収入		支出	
指定管理料	39,114,687	人件費	10,076,966
利用料収入		委託料	10,829,114
その他（ ）	1,449,476	光熱水費	3,866,249
		租税公課費	4,300
		その他（ ）	11,796,471
収入合計	40,564,163	支出合計	36,573,100

※指定管理者の指定管理業務等及び自主事業に係る収支を記入（指定管理者団体全体の収支ではない。）

4 利用の状況

	元年度（実績）	30年度（実績）	29年度（実績）
① 年間利用者数（人）	57,520	66,676	70,927
② 使用料収入（円）	0	0	0
③ 利用料収入（円）	0	0	0

5 施設における実施事業の状況

事業・イベント名	開催日	参加者数	内容	参加者の感想等
健康サロン	通年	1,670	体組成計による計測後の健康相談及び運動指導	体内年齢を知るのが楽しみになった。
脳いきいきクラブ	通年	1,775	社交ダンス、習字同好会、グラウンドゴルフ等	仲間と楽しく過ごしている。健康になったと思う。
健康教育講座	通年	848	気持ちいいヨガ、骨の健康等	体を動かすことが楽しくなった。
教養講座	通年	2,815	薬とくらしの教室、祝い鶴等	仲間ができてよかった。
防犯・火災予防講習	通年	917	住宅用火災警報器について等	住宅用火災警報器の重要性についてよく分かった。

6 利用者満足度調査等の結果及び対応状況

<p>(実施期間) 平成31年4月1日から令和2年3月31日</p> <p>(実施方法・回収率等) 館内に意見箱を設置。利用者から要望を受け、対応可能なものは対応。</p> <p>(利用者からの要望・意見及び対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・輪投げの用具が、市の大会で使用する用具と違うので同じものにしていただきたい。 →手配をして揃えます。 ・オートバイ駐車場に段差があるため、スタンドを立てることができないので埋めてください。 →アスファルトで埋める対策をします。 <p>(その他苦情・要望等及びその対応状況) 上記以外にも対応しているものあり</p>

注) 項目は例示であり、調査等の状況に応じて、任意様式で同様の内容を記載して構わない。

7 管理運営状況の評価 (A：優良、B：良好、C：要努力、D：要改善)

評価項目	総合評価	評価の考え方	評価できる事項及び改善すべき課題
総合評価	A	事業計画、仕様書に沿った施設管理の実施。来館者への対応、満足度を高めるための努力。	<p><評価できる事項> 各種講座を企画、実施し来館者の増加及び満足度を高めている。施設管理においても、安易に業者へ委託せず、職員で行えるものは職員で実施している。</p> <p><改善すべき課題> 施設管理には問題は認められない。</p>

(個別項目ごとの評価)

評価項目	評価
平等利用の確保	A
サービスの提供内容	A
管理費用の執行状況	A
管理運営体制	A
法令遵守等	A

評価項目	評価
利用者対応	A
地域貢献	A
環境問題への取組	A
防災対策及び緊急時の対応	A
個人情報保護及び情報公開	A

(参考) 指定管理者の自己評価及び評価委員会の年度評価結果

	総合評価	評価の考え方
指定管理者の自己評価	A	アンケート調査を実施。適切に管理運営している。
評価委員会の年度評価		

注) 「個別項目ごとの評価」の評価項目は、施設及び利用の形態に応じて、選定時の審査項目、仕様書・事業計画等と整合性を持った項目を設定する。